

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年12月10日(2020.12.10)

【公開番号】特開2020-128417(P2020-128417A)

【公開日】令和2年8月27日(2020.8.27)

【年通号数】公開・登録公報2020-034

【出願番号】特願2020-85588(P2020-85588)

【国際特許分類】

C 07 K 7/08 (2006.01)

C 07 K 7/50 (2006.01)

【F I】

C 07 K 7/08 Z N A

C 07 K 7/50

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月29日(2020.10.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

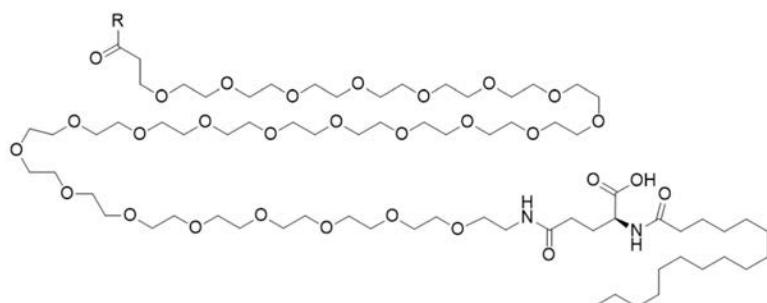
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記構造

【化1】

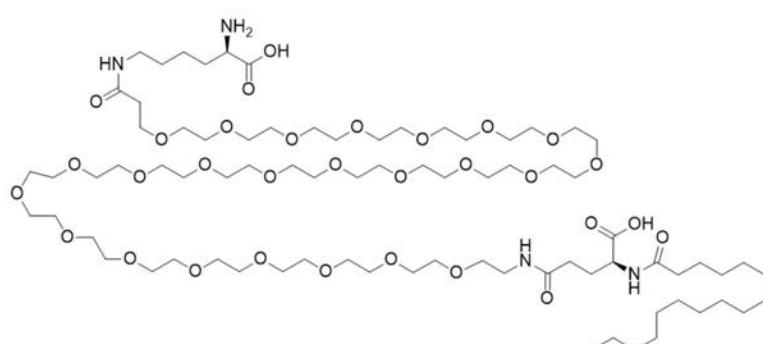


を含む化合物。

【請求項2】

リシンの側鎖アミン基にコンジュゲートして、下記

【化2】



を生成している、請求項1に記載の化合物。

### 【請求項3】

前記リシン残基が、ポリペプチドの一部である、請求項 2 に記載の化合物。

#### 【請求項4】

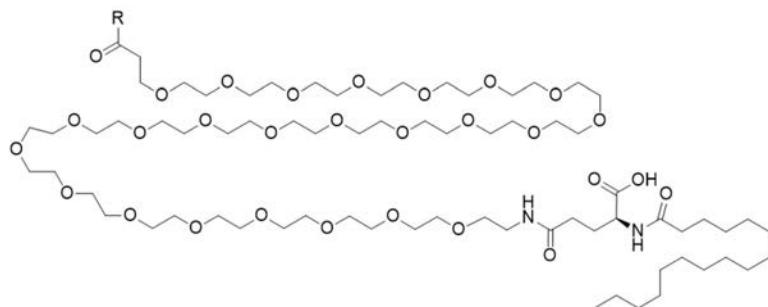
前記リシン残基が、前記ポリペプチドの C 末端残基である、請求項 3 に記載の化合物。

## 【 請求項 5 】

ポリペプチドの修飾方法であって、

前記ポリペプチドを、下記構造

【化 3】



を含む化合物とコンジュゲートすることを含む、方法。

### 【請求項 6】

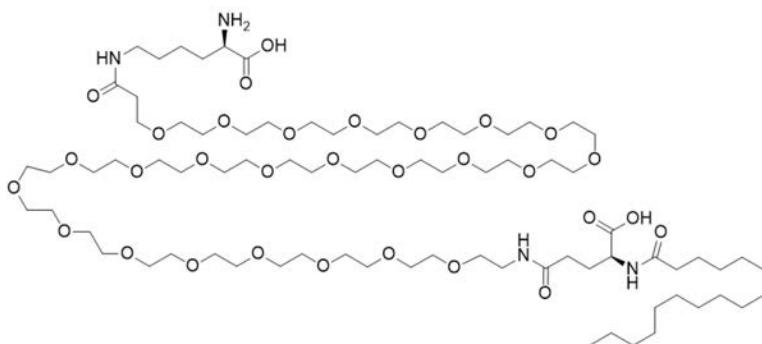
前記化合物が、リシンの側鎖アミン基とコンジュゲートする、請求項5に記載の方法。

### 【請求項 7】

ポリペプチドの合成方法であって、

前記ポリペプチドに、修飾されたリシン残基を組み込むことを含み、前記修飾されたリシン残基は、下記構造

【化 4】



を含む、方法。